

図の上部には、次の口上がある。

下り

市川團十郎

下り中山富三郎改

市川寿見〔美〕蔵

高ふは御座り升れとこれより

一寸口上を申上たてまつります

先は去年三月中三

芝居とも類焼いたし

普請中余日も御座り

ますれば其うち信州善光寺より

紀州高野山に詣でそれより都

かた見物いたし升たる処彼地にて

引とめられ無拠一とせ余り永滞留を

いたしましたる処御ひゞき御見物さまかた

御しかりはなふうるはしき御尊顔を

拝しまする段いかはかりか難有仕合に

そんし口升る

下り

松本幸四郎

下り

市川高麗蔵

只今三升より申上升た通り

思ばすも一とせ余り滞留中

彼地におみて御評判に預りまし

たるたんひとへに御当地御見物様

かたの御ひゝき厚き御余光と心

魂にてつし難有浮寝の旅の

泊りくも日の出の方を東都と

そんじねた間もわすれは仕りませぬ

わけて申上るはこれにひかへし中山

富三事私幼名純蔵と替名仕ます上は

□□□高麗蔵同様に御ひゝき御取立を

ひとへに希升る